

目標達成計画

作成日: 平成 29 年 8 月 23 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	不穏時対応として、安全への配慮で施錠をすることが先行している。入居者様の思いを知り対応していく介護の鍵を探り支援していく事の大事さを目指す	①施錠では解決しない、施錠はしないとの共通認識を持つ②不穏が少なくなるように認知症を知り介護の質を高める	①認知症の研修を施設内外で受講し知識を深める。②個々の知識を得る事と、伝達講習を実施して知識をより生かしていく③定期的な評価の実施を継続する	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。